



水戸岡 公共という教育は、本来は、家庭や地域で行うものです。看板がなくても、キャッチボールをし

難しいところです。

区長 公共のサインのあり方について、難しさを感じています。例えば公園の看板には、キャッチボール禁止とか、ごみ捨て禁止など、禁止の看板が数多くあります。

次代を担う子どもたちのために正しい選択をしたい

区長 私は「あたたかい人づくり」「元気なまちづくり」「安心・安全」の3つのナンバーワンをめざし、区政経営を進めています。中でも「人づくり」が最も重要だと思い、最初に挙げています。区内には、現場を支える「人」を大切にしている企業が数多くあり、成果につながっています。

成功し、ほめられると感動し、充実感につながり、更にその上をめざしていく。

成功体験をすると、何かを感じ、それを次の世代に教えていく。みんなが、充実感をもてる仕事の仕方をしていきたいと思っています。

区長 私は「あたたかい人づくり」「元気なまちづくり」「安心・安全」の3つのナンバーワンをめざし、区政経営を進めています。中でも「人づくり」が最も重要だと思い、最初に挙げています。区内には、現場を支える「人」を大切にしている企業が数多くあり、成果につながっています。



区長 いい話ですね。公園をつくる時に、樹種と組み合わせを誤ると数年かして木の成長が止まってしまい、そうなるも森は枯れていく。これらを考慮して植樹し、100年以上経った現在も循環できている天然のような人工の森がある。まちづくりも同じことで、100年あるいは、もっと無限に都市は成長することが

たら、まわりのおとなが注意をすればいい。人の気配りがなくなると、看板に変わっていった。子どもが守れないのは、私たちおとなの責任なんです。最近、次の世代を担う子どもたちのためという思いが強くなりました。若いときは、美しいデザインや、売れるデザインを志したのですが、今は、可能な限りわかりやすく使って使いやすい、安全で安心できるデザインを追求しています。今だけを考えて出す答えと、100年後を考えた場合の答えは違うと思います。そういう意味で、手間暇がかかるとしても正しい選択をしたいと思っています。



可能です。人々が先をどう考え、行動していくかが大事だと思います。

伝統をもとに新しい文化を重ねてオンリーワンの魅力を創出

区長 今年は板橋区制施行80周年です。板橋区の伝統や文化、産業、自然など、その素晴らしさを区の内外に積極的に発信していきたいと思っています。今回は、記念誌と板橋区のロゴデザインを水戸岡さんをお願いし、板橋区の魅力を新しい視点から表現していただきました。

水戸岡 板橋区には、長い歴史に培われた伝統と文化がある一方、時代の先端をいく産業技術があり、古いものと新しいものが複雑に絡んだ元気で多様性のあるまち、という印象をもっています。記念誌では、こうした特色をふまえて、板橋区が過去・現在・未来が美しく融合した魅力的なまちであること

区長 今後10年20年先に向けて、板橋区がさらに発展し、発信力を高めていくために、何かアドバイスはありますか？

水戸岡 このまちは今、生きている

区長 私は「あたたかい人づくり」「元気なまちづくり」「安心・安全」の3つのナンバーワンをめざし、区政経営を進めています。中でも「人づくり」が最も重要だと思い、最初に挙げています。区内には、現場を支える「人」を大切にしている企業が数多くあり、成果につながっています。

感じがあり、やり方次第では面白くなると思います。例えば、今年、まちづくり計画を作り、それをデザイン化し、皆さんに見ていただき、意見をいただく。伝統をもとに新しい考え方を重ねて、板橋の文化と経済、そして景観をつくっていくとオンリーワンの魅力が創出され、美しく、楽しく、上品なまちが生まれると思います。

区長 魅力的なブランドデザインをまとめていく上で、公共コミュニケーション空間など、よい都市環境をつくるためのキ

水戸岡 心と体で本当に心地良いまちがどのようなまちか？個人は質素に公共は豊かに、とか、やっぱり

「心」がキーワードになる。豊かなコミュニティケーションが生まれる豊かなまちが、どこまでつくれるかが重要ですね。

区長 私たちには、先人たちが築いて来られた「伝統」「文化」「地域の絆」など、「豊かな板橋」を未来へ引き継いでいく責任があります。

今後、区民のみなさんと力を合わせて、豊かさを更に実感できるまちづくりを進めていきます。



TAKESHI SAKAMOTO

坂本 健 (さかもと たけし) 区長

平成19年に板橋区長に就任し、現在2期目。板橋区が「あたたかい人づくり」「元気なまちづくり」「安心・安全」において、東京で一番となることをめざし、区政経営にとりくむ。「もてなしの心」による区政を推進している。